

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	川本町 324418
地域名 (地域内農業集落名)	川本南 (谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・田水・畑野・中倉・日向・上因原・下因原・多田・谷戸・笹畑・上三島・中三島・下三島・木谷・木屋原・上尾原・下尾原・絵堂・田原・湯谷・宮台・上三俣・奥三俣・下条・川内上・川内下・馬野原・半部・柿木原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	309 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	137 ha
② 田の面積	186 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	103 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・認定農業者:2人、認定新規就農者:2人、法人・集落営農組織等:2経営体
- ・個人の担い手の高齢化が進んでおり、後継者の確保、育成が課題である。
- ・農業は依然として水稻が主体であるが、地域特産物のエゴマを中心に農作物の転換に取り組まれている。
- ・一部地域では、農地、農道、水路が整備から約30年以上が経過しており、施設の劣化が進行している。
- ・サル、イノシシなどの鳥獣被害が拡大しており、営農意欲の低下による耕作放棄地の増加が懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物であるエゴマの団地化を推進することにより、生産面積を確保する。
- ・特産物であるエゴマの有機農法としての栽培を確立し、併せて農業を担う者を含めて環境に配慮した水稻栽培を推進する。
- ・農業の持続可能性を向上するため、地域及び関係機関と連携する環境づくりを推進し、農業を担う者の受入体制を構築する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
集落農業法人は不在のため、地域との連携を図りながら、個人・法人で農業を担う者間への集約を図るとともに、新たな担い手の確保・育成を推進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	7	%	将来の目標とする集積率
			7 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地が点在しており、集約化は困難であるため、小規模な担い手を増やすことで、農地の維持を最優先とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手の高齢化等により、経営規模の拡大が非常に困難であることから、経営規模の現状維持を基本とする。また、担い手の受入れを促進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理事業について、農業者への制度周知を図る。担い手に対しては、農地中間管理機構を活用して、農地の貸し付けを推進する。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
担い手不足を解消するため、半農半Xなどの多様な担い手の確保・育成を検討する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農業支援サービス事業者が不在。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①サル、イノシシ等の被害が拡大しないよう防止柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内外から捕獲人材の確保・育成を進める。
- ②地域特産物のエゴマを対象に減農薬等の有機的農業の取り組みを継続し、基幹産業である水稻は有機農業への転換を検討する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計		19経営体		38.2 ha	7.4 ha		38.2 ha	7.4 ha	

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図(別添のとおり)

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	水稲	5.3 ha	1.8 ha	水稲	5.3 ha	1.8 ha	緑	
2	認農	水稲+畜産	1.4 ha	0.6 ha	水稲+畜産	1.4 ha	0.6 ha	緑	
3	認農	エゴマ	3.6 ha	0 ha	エゴマ	3.6 ha	0 ha	緑	
4	認農	水稲	4 ha	5 ha	水稲	4 ha	5 ha	緑	
5	認就	水稲+畜産	5 ha	0 ha	水稲+畜産	5 ha	0 ha	緑	
6	認就	エゴマ	2.7 ha	0 ha	エゴマ	2.7 ha	0 ha	緑	
7	利用者	水稲+畜産	2.7 ha	0 ha	水稲+畜産	2.7 ha	0 ha	緑	
8	利用者	野菜	0.2 ha	0 ha	野菜	0.2 ha	0 ha	緑	
9	利用者	エゴマ	4.2 ha	0 ha	エゴマ	4.2 ha	0 ha	緑	
10	利用者	果樹	1.4 ha	0 ha	果樹	1.4 ha	0 ha	緑	
11	利用者	野菜	0.3 ha	0 ha	野菜	0.3 ha	0 ha	緑	
12	利用者	エゴマ	1.8 ha	0 ha	エゴマ	1.8 ha	0 ha	緑	
13	利用者	水稲	1.3 ha	0 ha	水稲	1.3 ha	0 ha	緑	
14	利用者	畜産	0.4 ha	0 ha	畜産	0.4 ha	0 ha	緑	
15	利用者	畜産	1.3 ha	0 ha	畜産	1.3 ha	0 ha	緑	
16	利用者	野菜	0.5 ha	0 ha	野菜	0.5 ha	0 ha	緑	
17	利用者	水稲+野菜	1.1 ha	0 ha	水稲+野菜	1.1 ha	0 ha	緑	
18	利用者	水稲+野菜	0.8 ha	0 ha	水稲+野菜	0.8 ha	0 ha	緑	
19	利用者	野菜	0.2 ha	0 ha	野菜	0.2 ha	0 ha	緑	
20			ha	ha		ha	ha		
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		